

### 会計別予算の収入支出の状況

会計名	予算現額(A)	収入済額		支出済額		
		金額(B)	比率(B/A)%	金額(C)	比率(C/A)%	
一般会計	78億5,231万円	42億 928万円	53.6	34億1,193万円	43.5	
特別会計	国民健康保険事業	39億2,827万円	16億 454万円	40.8	16億1,676万円	41.2
	下水道事業	12億6,007万円	4億4,738万円	35.5	4億8,897万円	38.8
	老人保健医療	928万円	107万円	11.5	858万円	92.5
	介護保険事業勘定	19億9,527万円	7億5,930万円	38.1	7億5,049万円	37.6
	介護サービス事業勘定	1,446万円	721万円	49.9	644万円	44.5
	公共用地先行取得事業	1,640万円	0万円	0.0	820万円	50.0
	後期高齢者医療	3億2,035万円	1億 732万円	33.5	7,539万円	23.5
合計	153億9,641万円	71億3,610万円	46.3	63億6,676万円	41.4	

### 公営企業会計収入支出の状況

区分	予算現額(A)	執行済額(B)	比率(B/A)%	
水道事業	収益的収入	4億4,357万円	2億 798万円	46.9
	収益的支出	4億3,900万円	1億9,357万円	44.1
	資本的収入	5,092万円	565万円	11.1
	資本的支出	2億4,000万円	9,627万円	40.1
温泉事業	収益的収入	2億3,300万円	1億 708万円	46.0
	収益的支出	2億3,000万円	9,902万円	43.1
	資本的収入	221万円	258万円	116.7
	資本的支出	1億1,200万円	6,672万円	59.6

### 基金(貯金)の現在高(9月末)

基金の種類	平成21年9月末残高	町民の皆さん一人当たりの残高
財政調整基金	4億5,096万円	1万6,206円
その他の基金	4億5,635万円	1万6,400円

### 町債(借金)の現在高(9月末)

会計	平成21年9月末残高	町民の皆さん一人当たりの残高
一般会計	70億6,397万円	25万3,853円
下水道事業特別会計	51億1,380万円	18万3,771円
公共用地先行取得事業特別会計	9,090万円	3,266円
水道事業	30億4,953万円	10万9,588円
温泉事業	2億3,154万円	8,320円

※町民の皆さん一人当たりの残高は、平成21年9月30日現在の人口27,827人を使用して算出しています。

### 基金とは

財政調整基金とは、経済不況による税収の大幅な減少や、災害による思わぬ支出の増加などに備えるためのお金(貯金)で、家庭で言うと、通常の貯金に当たります。

一方、その他の基金とは、まちづくり基金、育英奨学基金などで、特定の目的のために積み立てるお金(貯金)です。家庭で言うと、マイホーム購入資金や子どもの入学資金など、通常の貯金とは別に積み立てる貯金に当たります。

### 町債とは

町債とは、町が公園や道路、学校をつくる時など、お金がたくさん必要な時にその資金を調達するため、国・県や銀行などから借り入れるお金(借金)のことです。町債を財源とした施設は、長期にわたって利用されることから、町債も将来にわたって少しずつ返済していきます。これは現在利用する方と将来利用する方が公平に負担しあうということです。

町債の現在高(前年同期比)は、一般会計では2億6,128万円、下水道事業特別会計では3億2,710万円、公共用地先行取得事業特別会計では1,400万円、水道事業会計では1億3,191万円、温泉事業会計では3,823万円の減少となっており、平成10年をピークに減少傾向にあります。